

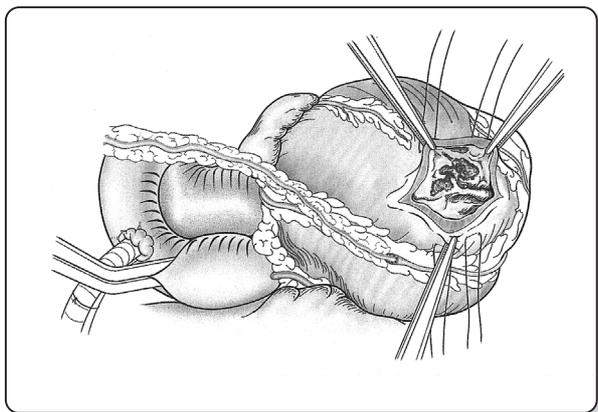


心臓血管外科開設にあたり

中部労災病院 心臓血管外科副部長 松山 克彦



当院でも本年7月より心臓血管外科を再スタートさせることになりました。近年、心臓血管外科手術は手術器具の発達、技術的進歩によりめざましい成果を遂げてきております。しかしながら、冠動脈バイパスで2-3%、弁膜症手術で2-5%、解離性大動脈瘤手術で5-20%、腹部大動脈瘤で1%の死亡率があるのも現状で、その合併症の発生率も必ずしも満足できるものではありません。これら手術成績を向上すべく、最善の努力を尽くす所存でございます。



また、常に患者さんの立場に立ち、患者さんの家族、背景なども考慮した上で患者さんにとって最善の治療は何かを考え、QOLの改善を第一目標として診療したいと考えております。

心臓血管外科と聞きますと怖い、恐ろしいというイメージがあり、何かと敬遠されがちですが、いつでもどんなことでも相談にのりますので、まずは、気軽に声をかけていただければと思います。また、当科は24時間オンコール体制です。心臓血管外科は一刻を争う事態が発生しやすく、時期を逸さないよう、緊急時はできるだけすばやく対処させていただきます。どのような小さなことでも構いませんので、連絡いただければ幸いです。

今後とも、何卒、宜しくご支援の程お願い申し上げます。

● 心臓血管外科外来 ●

☎ 052-652-5511 内線 605

心臓血管外科

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前			松山 克彦 副部長		

中部労災病院 リハビリテーション科

中部労災病院 リハビリテーション科部長 井上 虎吉



スタッフは井上虎吉部長（リハビリ、東洋医学）田中宏太佳部長（リハビリ、高次脳機能障害評価、義肢装具適合判定、筋電図診断）元田英一部長（労災リハ工学センター臨床応用部長：機能的電気刺激）他にリハ科医師1名、理学療法士11名、作業療法士6名、言語聴覚士1名、マッサージ師1名です。

科の特徴として中部地区最大の脊髄損傷病棟を持ち、外来の脊損者も多く、ピアサポートが得られること。整形外科と連携し、脊損の初期治療から社会復帰まで一貫していること。他院で治療後の脊損、切断、脳血管障害などのリハ治療。隣接する労災リハ工学センターと連携し義肢装具の評価検討、障害者用の周辺機器の作製、支給を行っていることがあります。

リハ総合承認施設で、専有面積は約1800㎡、

平日は毎日義肢工房で義肢、装具の採型が可能です。急性期などの対象者に土曜・日曜の休日リハを病棟で行っています。患者数は1日平均240人、リハ科病床は35、平均在院日数は90日、脊髄損傷のリハ目的入院数は年間120人（うち頸髄損傷は約8割）、入院リハ治療疾患割合は整形外科疾患が58%（脊髄損傷その他の脊椎外科28%、関節外科16%、一般整形14%）で、神経筋疾患6%、脳血管疾患17%、外科疾患7%、呼吸器疾患4%、その他8%です。

紹介について 医師診察、リハ治療ともに完全予約制のため事前に外来への電話連絡をお願いします。

● リハビリテーション科外来 ●
☎ 052-652-5511 内線 289

リハビリテーション科

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午 前	元田 英一 部長 池田 篤志 医師	田中 宏太佳 部長	井上 虎吉 部長	田中 宏太佳 部長	井上 虎吉 部長

◆◆ 中部労災病院災害訓練 ◆◆

当院では、想定災害を近隣地域での大地震とし、多数の傷病者が当院に搬送されたとの想定で職員の医療救護活動に必要な知識、技術の習得を目的としたトリアージの訓練を下記の日程で行います。

日 時：平成16年9月25日（土）13：00～

場 所：中部労災病院

なお、この訓練について参加、見学等ご要望があれば、ご連絡下さい。担当：庶務課／藤枝、河合

アザに対する レーザー治療

中部労災病院 形成外科 医師 奥村 誠子



生まれつきの青アザ（太田母斑、異所性蒙古斑）や、薄茶色のアザ（扁平母斑）の治療には従来、手術やドライアイス・液体窒素などによる冷凍療法が行なわれてきました。しかし、従来法では、十分な効果が得られないばかりか、色素脱失、瘢痕、アザの周囲への影響などを生じることが多くありました。

当院では、こういったアザに対するレーザー（Qスイッチアレキサンドライトレーザー）を導入し、8月より治療を開始します。レーザーはアザに選択的に吸収されるため、アザの周囲への影響もなく、瘢痕などを生じることありません。数回の治療で従来に比べ飛

躍的に良い結果を期待できます。

また、このレーザーではシミ、ソバカスなども消すことができます。美白化粧品よりずっと短時間で効果的です。あきらめていたアザ、小さなお子様のアザについてもお気軽にご相談ください。もちろん、保険診療で可能です。シミ・ソバカスの治療については自費診療となります。ただし、入れ墨の治療は行っておりません。

詳しいことは、形成外科外来にご連絡下さい。

● 形成外科外来 ●

☎ 052-652-5511 内線 356

形成外科

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
一般診療	長谷川 隆 医師	長谷川 隆 医師	奥村 誠子 医師	奥村 誠子 医師	奥村 誠子 医師
眼科形成			田邊 吉彦 医師		

弾カストッキング・コンダクター講習会

日時：平成16年10月16日（土）午後1-4時

会場：中部労災病院桜盟館 3F大会議室

講習会内容

- 講演
 - 下肢静脈瘤とその治療
（東海病院外科 澤崎直規）
 - 下肢深部静脈血栓症とその予防
（愛知県立看護大学外科 平井正文）
 - 弾カストッキングの概要
（中部労災病院外科 岩田博英）
- 実技指導及び質疑応答
参加資格：医療関係者
（医師、看護師、検査技師）

参加費：1,000円

世話人：中部労災病院 外科 岩田博英

連絡先：中部労災病院 外科

電話番号：052-652-5511

F A X：052-653-3533

e-mail：iwata.sug@chubuh.rofuku.go.jp

なお、受講者には受講証明書を発行致します。さらに、講習会受講者は受講証明書のコピーと患者指導内容書（30名分）を日本静脈学会本部に提出することにより認定書を受け取る事が可能です。

連携室だより

「病診連携室」から「地域医療連携室」と名称変更して約4ヶ月が経ちます。副院長を室長とし、職員も1名専属となったことにより、一層の業務の拡大、体制の充実を図っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、当院よりお知らせがありますのでご案内いたします。

1. 心臓血管外科の開設について

- (1) 開設日 平成16年7月1日
- (2) 場 所 循環器科第2診察室(外来)、
西5階病棟(入院)
- (3) 診察時間等
毎週水曜日 8:45~11:30

(4) 手 術 可 能

2. 結核病棟の閉鎖について

東病棟5階の結核病床は、平成16年9月30日で廃止する予定でございます。

なお、決定次第正式にご連絡させていただきますので、よろしくお願い致します。

3. 受診の報告について

紹介した患者さまが労災病院を受診したかどうかだけでも、診察した日に連絡が欲

しいとの要望がありました(特に救急外来)。このことに対し、7月14日より、患者さまの名字・受診日・受診料を記載しました連絡票をFAXにて送付することといたしました。

これに伴い患者さまの情報をより迅速に的確に伝えることが可能となります。

なお、誤送付によるプライバシー漏れの懸念を回避する為に、患者さまのお名前部分はカタカナで名字のみの表示とさせていただきますのでご了承ください。

4. 救急外来のFAXについて

救急外来に直通電話およびFAXを設置しました。

電話・FAX番号…052-652-5863

今後の課題…

紹介して下さった患者さまに、いかに待たせずに安心して診察いただけるかが当面の課題だと思っております。医療連携委員会でも議題に取り上げて策を検討している次第です。

*これからも信頼のできる連携を結べるよう、取り組んでいきたいと思っておりますので、ご意見・ご要望がございましたら、地域医療連携室までご連絡下さい。

地域医療連携室 052-652-5716 (FAX・TEL共用) 052-652-5950 (TEL) (担当: 河野奈々、金井久実)